

## 令和4年度（2022年度）学校自己評価

## 山口調理製菓専門学校

学校経営改善に向けての努力点(=自己評価項目)として、以下に示す10の大項目を設定し、さらに、各項目に対応する複数のチェック項目を設定した。教職員(学校)は、これらの実現・適正化に努め、その結果を検証し、一層の学校改善を進めるものとする。(PDCA)

## ＜点検項目の評価について＞

- \*大項目の総合評価・各小項目の評価は(4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切)の4段階で行う。
- \*評価案の作成については、学校自己評価委員が「学生による学校評価アンケート」や「教職員による学校評価アンケート」等の資料をもとに行う。
- \*評価案は拡大学校自己評価委員会(職員会議)に提出し、その審議を経て決定する。

## ＜重点目標について＞

本年度は以下ア～ウを重点項目として、学校改善を進めた。なお、学校自己評価や学校関係者評価においても、これらを踏まえて検証を進めていく。

## ア 「一人ひとりに心が通う教育」の実現

- ・アンケートや個別面談等を通じて、個々の特性を把握し、臨機応変に対応していく
- ・勇気づけ励ます教育の理念を教職員全体で共有し、実践する。

## イ 教育内容の充実

- ・教育計画(カリキュラム)が時代の変化・社会(地域・関連業界等)のニーズ・学生のニーズに対応しているか不断の検証を進める。そのための情報収集を積極的に進める。
- ・新入生アンケート等を活用し、学生のニーズを把握し、教育計画の工夫・改善を進める。

## ウ 確かな進路指導の実現

- ・全体指導・個別指導を取り混ぜながら、系統的な進路指導を進める。
- ・職員会議、通常のミーティング等を活用し、職員全員が個々の学生の進路希望などの情報を共有し、組織的な指導をおこなう。
- ・積極的な職場(求職先)開拓を進める。

## (1) 教育理念・目的・育成人材像

＜4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切＞

総合評価

3

- ① 学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。・・・(4)
- ② ①は学生・保護者等に周知されているか。・・・(2)
- ③ ①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・学生86%教職員85%が「ほぼ適切」以上の評価である。
- ・学生・保護者には入学説明会等において周知を行ったが、日々の徹底がやや不十分。

(2) 学校運営

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ① 運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。 . . . (4)
- ② 運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。 . . . (3)
- ③ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。 . . . (4)
- ④ 学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。 . . . (3)
- ⑤ 意志決定システムを整備し、適正に運用しているか。 . . . (3)

評価理由等

- ・教職員評価で80%が「ほぼ適切」以上となっている。
- ・本田学園のよさは残しつつ、今後 YIC グループの運営方針等に改善していく必要がある。

(3) 教育活動

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。 . . . (4)
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。 . . . (4)
- ④ シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。 . . . (4)
- ⑤ 成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。 . . . (4)
- ⑥ 授業評価の実施体制を整備し、実施しているか。 . . . (3)
- ⑦ ⑤を通じて、カリキュラム・授業改善は適切にすすめられているか。 . . . (3)
- ⑧ 教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか . . . (3)
- ⑨ 教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。 . . . (2)

評価理由等

- ・コロナ禍の中感染者は発生したが、1年間を通して対面授業が実施できた。
- ・シラバスや学習評価、判定基準については学生に周知し運営している。
- ・YIC 研修に参加できたが、調理・製菓に関する研修を今後計画したい。
- ・東京製菓学校との連携による研修を始めることができた。

(4) 学修成果

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。・・・(3)
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。・・・(3)
- ③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。・・・(4)
- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。・・・(4)
- ⑤ 卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。・・・(3)
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。・・・(3)

評価理由等

- ・就職について個別面談等により適切に対応しているが、学生の就職活動時期が遅くなる傾向にある。
- ・退学者を0にしたいところではあるが、さまざまな状況により修了できない者もいる。

(5) 学生支援

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。・・・(3)
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。・・・(4)
- ③学生への経済支援体制は整っているか。・・・(4)
- ④学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか。・・・(3)
- ⑥ 保護者との連携は適切に行われているか。・・・(4)
- ⑦ 卒業生への支援体制は整っているか。・・・(3)

評価理由等

- ・学生数の増と多様化、教職員減などにより対応し切れていない面がある。
- ・コロナ禍ということもあり、健康状態への把握については丁寧に行えている。
- ・授業料の分割納入や遠隔地の通学費補助などを行っている。

(6) 教育環境

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。・・・(3)
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。・・・(4)

- ③企業等の連携により、実習・インターシップの場等の教育体制は整備されているか。 . . . (3)
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。 . . . (4)

評価理由等

- ・一斉にとはいかないが、施設設備の更新を少しずつ行っている。
- ・コロナの影響でできなかった校外実習もあるが、おおむね実施できた。

(7) 学生の受け入れ募集

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。 . . . (3)
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。 . . . (4)
- ③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。 . . . (4)

評価理由等

- ・今年度は募集活動が少し遅れた。また、ガイダンスなどの回数も少し減った。来年度はこの反省点を踏まえて改善していきたい。
- ・YICの広報と連携を図りながら、効率のよい広報活動を実施していきたい。
- ・このたび学費等の変更申請を行った。

(8) 法令等の遵守

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。 . . . (4)
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。 . . . (4)
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。 . . . (3)
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。 . . . (4)

評価理由等

- ・法令の遵守、個人情報の管理等適切に実施している。
- ・学校自己評価等については、今年度集計等がやや遅れ深い検討ができなかった。

(9) 社会貢献・地域貢献

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。 . . . (4)

②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

・・・(3)

評価理由等

- ・実習派遣やイベント等への参加は積極的に行っており、貢献できていると思う。
- ・ボランティア活動についてはコロナの状況により、検討していきたい。

(10) 財務

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。

・・・(3)

②財政について、法律等に乗っ取り適正に監査が実施されているか。

・・・(4)

③財務情報は適切に公開されているか。

・・・(4)

評価理由等

- ・財務については適正に運用できている。
- ・入学者数の減少や物価の高騰などにより、先行きは楽観視できない。無駄な部分などを把握して健全に運営していきたい。